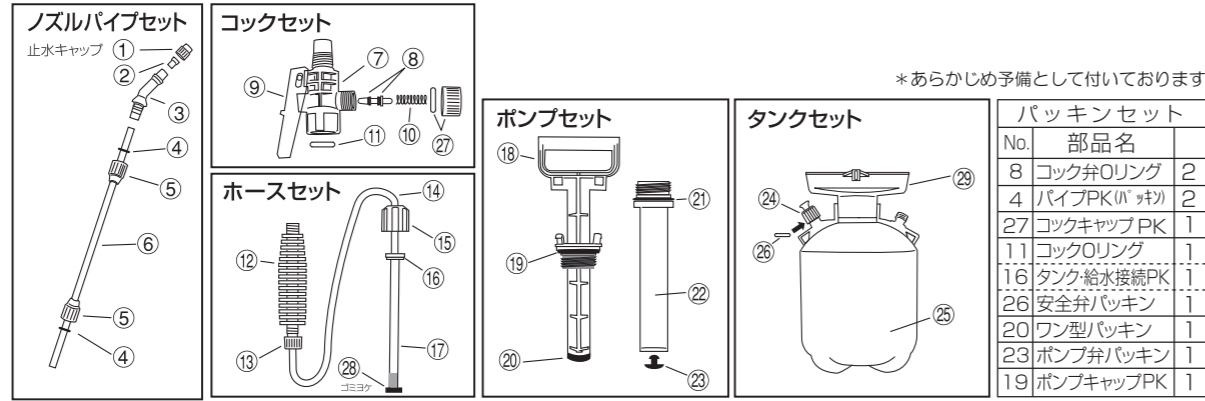


## 分解図



## 付属品

\*あらかじめ予備として付いております

パッキンセット	
No.	部品名
8	コック弁Oリング 2
4	パイプPK(ワッパ) 2
27	コックキャップPK 1
11	コックOリング 1
16	タンク給水接続PK 1
26	安全弁パッキン 1
20	ワン型パッキン 1
23	ポンプ弁パッキン 1
19	ポンプキャップPK 1

## パーツリスト

\*ストラップはついていません PK(ワッパ)の略称

セット	No.	部品名	セット	No.	部品名	セット	No.	部品名	セット	No.	部品名	
ノズルパイプセット	1	ノズルキャップ	コックセット	7	コック	ホースセット	12	グリップ	ポンプセット	18	ポンプハンドル	
	2	ノズル駒(虫)		8	コック弁Oリング		13	グリップホース用キャップ		19	ポンプキャップPK	
	3	ジョイント		9	レバー		14	ホース		20	ワン型パッキン	
	4	パイプPK(ワッパ)		10	コックSP		15	ホースキャップ		21	ポンプOリング	
	5	アジャストナット		11	コックOリング		16	タンク給水接続PK		22	ポンプシリンダー	
	6	ノズルパイプ		27	コックキャップ(PK付)		17	給水ホース		23	ポンプ弁パッキン	
				28	ゴミヨケ							

## 故障かなと思ったら

内容	原因	処置
●ポンプハンドルの動きが悪い	▼ワン型パッキンの油切れ	▲ワン型パッキンにマシンオイルか機械油を少量塗布する。
●シリンダー②の液漏れ	▼ポンプ弁PK⑩にキズが劣化	▲ポンプ弁PKを新品に交換する
●圧力がかからない	▼ネジ部より空気が漏れる ▼⑪⑫⑬のPKの劣化 ▼逆止弁のゴミ詰まり、または劣化、老化	▲各ネジ部を締めつける ▲新品と交換する ▲掃除する
●噴霧の出が悪い	▼加圧不足 ▼ネジ部より空気が漏れる ▼①②③のゴミ詰まり	▲加圧する ▲各ネジ部を締めつける ▲掃除する
●液が止まらない	▼レバーとコックのゴミ詰まり ▼レバーとコックのパッキンの劣化 老化	▲掃除する ▲パッキンを交換する
●安全弁の動きが悪い	▼ゴミ詰まり等	▲パッキンを交換する

## 使用上の注意

- ◎タンク内の薬剤が飛散する恐れがありますので、タンクからポンプシリンダーを抜く際は、タンクを垂直に固定して、⑭の安全弁のつまみを引いて、タンク内の圧力を完全に抜いてからポンプシリンダーを抜いてください。
- ◎施工中にポンプがズレ落ち、タンクが落下する恐れがありますので、ハンドルのロック機能が弱くなったら使用しないでください。
- ◎ノズルの先(薬剤の出口)を人に向けしないでください。ノズルを人に向けると、誤って薬剤を浴びせ健康を害する恐れがあります。
- ◎本器を持ち運ぶ際は、必ずポンプハンドルが固定されている事を確認してください。
- ◎移動中、保管時など噴霧しないときは、必ずタンク内の薬剤を空にしてください。
- ◎タンクに圧力をかけたままで保管したり、輸送しないでください。高温の環境あるいは外部からの衝撃により、タンク内の圧力が上昇してタンクが破裂する恐れがあります。
- ◎部品や本体の改造は行わないでください。商品の破損・故障や事故の原因となります。

株式会社 吉田製油所

# 白アリシリーズ 専用噴霧器

## 取扱説明書

このたびは吉田製油所・白アリシリーズ専用噴霧器をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよく読み、正しくご使用ください。取扱説明書は大切に保管してください。

### 注意事項の表示

⚠ 注意：負傷事故を起す恐れがある項目

- この商品は吉田製油所・白アリシリーズ専用噴霧器です。指定商品以外の噴霧にはご使用いただけません。
- ご使用回数、年数に関わらず、使用環境や薬剤の希釈条件・使用後の保管状態によって、本器の劣化が早まる可能性があります。
- 用法、使用上の注意をよく読み、正しくご使用ください。
- ご使用前に、タンクやパーツにヒビ、割れがないことを確認してください。もしあれば使用しないでください。
- 本器にキズをつけたり、落としたり、ぶつけたり、強い衝撃を与えないでください。
- 火や高熱のそばに置かないでください。熱湯を入れないでください。
- 噴霧作業をする際は皮膚を露出せず、保護めがね、保護マスク、手袋保護服を着用してください。
- 蓄圧は手動でのみおこなってください。危険ですのでコンプレッサーでの蓄圧は絶対にしないでください。
- 人やペット、処理対象物以外に薬剤がかからないよう注意してください。
- 作業終了後、すぐに圧力を抜いてください。加圧した状態で絶対に放置しないでください。破裂の原因になります。
- 使用後はタンクを空にし、きれいな水と中性洗剤でタンク内、ホース内、ノズルを洗浄してください。
- 使用後は箱に入れるなど直射日光の当たらない場所で保管してください。長時間放置した場合、材質が劣化し破裂する恐れがあります。
- 子供の手の届かないところに保管してください。薬剤は有害ですので、使用の際はお子様の手の届かないところで保管してください。
- 中に入れる白アリ薬剤の使用方法については、それぞれ薬剤の使用上の注意をよく読み、正しくお使いください。

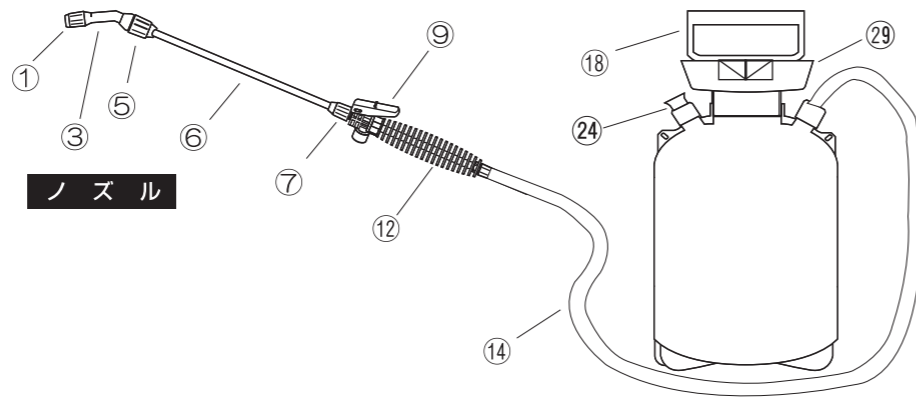


お問い合わせ 株式会社 吉田製油所

〒110-0005  
東京都台東区上野 3-22-8 新ジイドビル  
TEL 03-3834-4171 FAX 03-3831-4171

## 各部の名称

- ① ノズルキャップ
- ③ ジョイント
- ⑤ アジャストナット
- ⑥ ノズルパイプ
- ⑦ コック
- ⑨ レバー
- ⑫ グリップ
- ⑭ ホース
- ⑱ ポンプハンドル
- ⑳ 安全弁
- ㉑ 受け皿

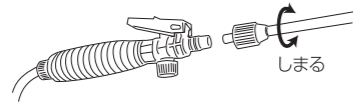


ノズル

## 使用方法

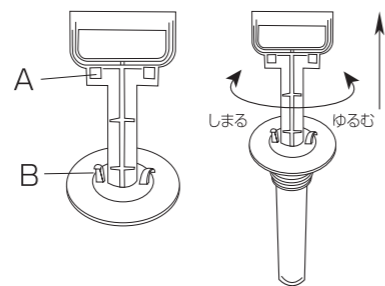
### 1 ノズルを組み立てる

- ノズルパイプを取り付ける
- 各部のナットはしっかり締めてください。



#### <ポンプセットをタンクから外す場合>

- ハンドルAをつめBから外して、そのままハンドルAを上から押し付けながら左へ回してください。



- すべての取り付けが終わったら確認のため、水道水で一度試し吹きをしてください。



### 2 タンクに白アリ薬剤を入れる(使用上のご注意)

#### 注意

- 使用商品により、希釈するタイプとそのまま使用する商品があります。希釈タイプは別のきれいな容器で希釈してください。
- 白アリ薬剤の使用方法、使用上の注意をよく読み正しくお使いください。
- 白アリ薬剤には、木部用処理剤と土壌用処理剤がございます。ご注意ください。また、木部用処理剤には油性と水性の薬剤がありますので混ぜないでください。
- タンクの上限の目盛り以上に白アリ薬剤を入れないでください。また、タンクの目盛りは多少の誤差がありますので、目安にしてください。
- 薬剤を入れ過ぎると圧力がかからず正しく噴霧することができません。



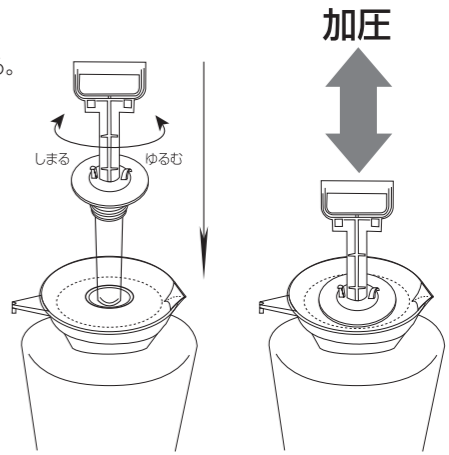
#### 白アリ薬剤の希釈表

よく攪拌してください。

薬剤名 (商品名)	容量	希釈倍率	希釈に必要な水	総量
白アリミケブロック (原液)	0.4L	50倍	19.6 L	20 L
白アリスーパー乳剤#20	0.8L	20倍	15.2 L	16 L
	4L	20倍	76 L	80 L
	16L	20倍	304 L	320 L
水性白アリスーパーPHI・20WE	1kg	20倍	19 L	20 L
白アリスーパー土壌用SC50	0.4L	50倍	19.6 L	20 L
	1L	50倍	49 L	50 L
プロボレート	4L	2倍	4 L	8 L

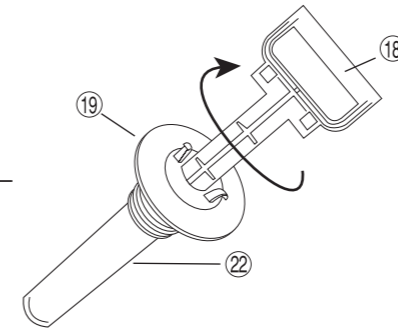
### 3 ポンプセットをタンクに取り付ける

- ポンプキャップを持ち、シリンダが動かなくなるまで締めた後、タンクに取り付ける。
- 両手でハンドルを握り、上下させて加圧する。
- 加圧は一定の硬さになったら止めてください。
- 加圧後はハンドルをロックしてください。持ち運びに便利です。
- 安全弁から「シュー」という音がしたら加圧を中止してください。



#### ポンプセット

- ⑱ ポンプハンドル
- ⑲ ポンプキャップ
- ⑳ ポンプシリンダー



#### 注意

- 加圧するときは、レバーがロックされていないか確認してください。もし、ロックされた状態で使用しますと、液体が不用意にノズルから飛散することになります。

### 4 散布する (使用前には必ず各ジョイント部分のナットをしっかり締め付けて下さい)

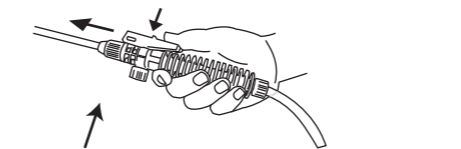
#### 連続散布

親指でレバーを押す



#### 連続散布 <ロック>

レバーを押したまま前に押す

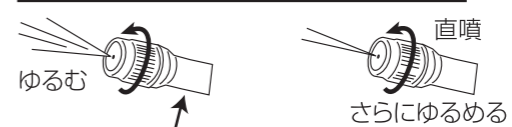


ロック機能付ワンタッチレバー操作で連続散布できます

#### 広範囲に散布するとき



#### 一定の角度から遠方へ散布するとき



この部分を指で押さえ噴口をまわしてください

#### 注意

- 散布の際は薬液が対象物以外にかからない様、風向きや周囲の状況に充分注意してください。
- 散布する際は、目的の面積以外の幅にかからないように、一定の角度にノズルを調整してください。
- 霧の勢いが弱くなれば、必ず安全弁を上にして再び加圧してください。
- 霧が不調の場合は、ノズルキャップをはずして付着しているゴミを洗い流してください。

### 5 使用後はタンクの圧力を抜く

- 作業が終わればタンクを立てた状態で「シュー」という音がしなくなるまで安全弁押さえを引き、タンク内の圧力を逃がして下さい。

#### 警告

破裂する恐れがありますので、加圧した状態のまま放置しないでください。

#### 警告

けがをする危険があるのでポンプキャップ等をははず際は、必ず先にタンク内の圧力を抜いてください。

- 使用後はタンク内の薬液を抜き、水と中性洗剤を使って洗い流して下さい。薬液が残っていると本器の性能を損ない、思わぬ事故の原因となります。また、他の薬品と誤って混同すると危険です。

- 保管時は必ずタンク内の圧力を逃がし、直射日光を避けて保管してください。直射日光の当たる場所へ長時間放置しておいたり、圧力のかかったままにしておきますとタンクが劣化し、破裂する恐れがあります。

